

平成30年  
10/28

### 第59回ライシャワー杯中学生英語スピーチコンテスト優勝おめでとう!

伝統ある英語スピーチコンテストの暗唱の部で、昭和3年・尾上悟嗣さんが優勝しました。当日気をつけたことは「緊張をほぐし、感情を込めてスピーチすること」。後輩へ向け「スピーチの練習をすると発音の練習にもなるし緊張に慣れることもできるので、ぜひ機会があったらやってみてください」とのメッセージ。

後日総社市長を表敬訪問し、市長から「優勝は総社市の誇りであること、今後も海外留学など高い目標を持って活躍してほしいこと、最後は昭和へ帰ってきてほしいこと」など、お祝いと激励のお言葉をいただきました。



市長表敬訪問で固い握手の激励

平成30年  
11/28

### Merry Christmas & Happy new year

オーストラリアのマルバン・バリー小学校から維新小にクリスマスカードが届きました。一人一人の宛名入りで、もらった子どもたちはとても喜び返事のお手紙を書きました。マルバン・バリーの友達が自分たちと同じ時間を過ごしていることが実感できますね。



# 五つ星学園だより Itsutsuboshi Gakuen News VOL.10

## 英語でつながる伝えあう

～今年の英語特区の取組の紹介～ 楽しさと充実感にあふれています

平成30年  
12/18

### 伝わるって楽しいね



目隠しをしてツリーを作る

昭和3の2年生が維新小へやってきました。合同英語学習の日、五つ星学園のALTのポール先生、レジーン先生、アニー先生がテンポよく授業を進めていき、子どもたちの集中力がどんどん高まります。

「What do you want・・・?」「I want・・・」

クリスマスには何がほしいのかを紹介し合った後、子どもたちは目隠しをしてツリーを作っていきますが、なかなかうまく付けられません。

「move to the left もっと左だよ。・・・もっと下だよ」

アクティビティを通して子どもたちは、どんどん仲良くなっていきます。言葉と気持ちが通じ合うことがとても嬉しいようで、見送りのときには思わず「See you また来てねー」と大声で叫んでいました。



サンタさんからお話

平成30年  
7/31～8/13

### 総社市海外ホームステイ (オーストラリア)

本年度のオーストラリア海外研修に昭和中からは3年生2名、2年生4名の計6名が参加。ホームステイをしながら姉妹校メルトン・セカンダリー・カレッジに通い、スクールバディーと授業と一緒に受けたら、日本語の授業のサポートに入ったりしました。また、近くの小学校を訪問し、お兄さん、お姉さんとして日本の文化や風習を英語で懸命に伝えました。慣れない文化や生活習慣を超え、十分なコミュニケーションが取れない不安の中、頑張った2週間。メルボルンでもシドニーでも現地の人々と触れ合うことを通して多くの知見を得、更に英語や外国語を学ぶ意欲につながっています。



日本語を教える昭和中生徒



バディーや校長先生方とお別れ前の集合写真

平成30年  
12/10

### 昭和中 国際理解学習の日

外国にゆかりのあるゲストティーチャー(GT)をお招きし、1年生を対象に、異文化間理解に関する学習と英語コミュニケーションの体験活動を行いました。UNICEFの事業としてアフリカのブルキナファソで国際協力活動をしてこられた看護師のお話を伺ったり、米国出身の映像作家から岡山の文化を紹介する自作動画を見せていただいたりした後、英語を使ったゲームを全員で行いました。そして、外国人5人を含む8人のGTがグループに入り、自己紹介や写真を見て話し合う活動を英語で行いました。授業後も、給食をご一緒して更に交流を深めました。



みんな笑顔で集合写真



GTが入ったグループワーク



給食を食べながら英語で交流に挑戦

平成30年  
9/10/11/13

### 楽しかった英語村

今年も山田幼の園児と一緒にバスに乗り、岡山県立大学の英語村へ行きました。9月にはスライムを作り、色を英語で言ったり、感触を味わったりしました。また、11月には秋の自然を感じながら大学内を散歩し、大きなドングリを見つけ「Big」と喜んで拾ったり、葉っぱの色の違いに気付き「Yellow」「こっちはRedに見えるよ」と言葉を交わしたりしながら楽しみました。この経験は自分から相手に伝わっていきこうとする力につながっていくと感じました。



平成30年  
12/10

### 英語の幼小合同授業 楽しかったよ!

昭和幼あじさい組(5歳児)と昭和小1年生の「合同外国語活動」では、レジーン先生と一緒に英語の歌をジェスチャーもつけて歌ったり、英語を使ったゲームを楽しんだりしました。5歳児は行く前、楽しみな反面、「長い時間勉強できるかな?」「難しかったらどうしよう?」とドキドキする子どももいました。

行ってみると小学生が優しくやり方を教えてくれたり、ゲームやリズム遊びもあつたりして、「教えてくれたからできたよ」「幼稚園でもゲームをやってみようよ」と楽しい気持ちをいっぱい話していました。小学校に行くことが楽しみになりました!



## ～五つ星学園 2nd ステージ「地域とともにある学校づくり」をめざして～

五つ星学園では、今年度も2学期末に保護者、児童・生徒、教職員、そして地域住民（地域連携協議会委員）を対象にアンケートを行いました。

学園の幼小中一貫教育は、2ndステージ（5年目）を迎え、新たに「まわりとつながる子」を目指す子ども像として掲げ、地域とともにある学校づくりを進めています。アンケート結果から、五つ星学園では、多くの児童・生徒が地域の皆様の温かさに包まれた安心感を感じ、将来への期待を抱いているという結果を得ました。

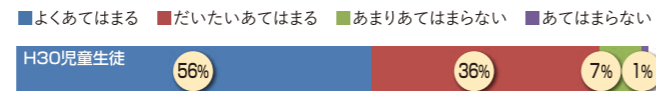
ご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

### 五つ星学園で、幼稚園や他の小学校・中学校の人と、いっしょに学習したり、活動したりするのは楽しいと思う。



回答数 小学生97人(3年～6年)・中学生69人 計166人

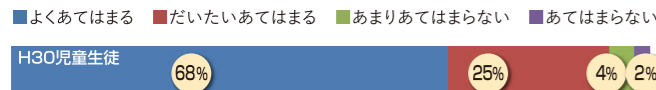
### 自分は地域の人に進んであいさつをしている。



回答数 小学生97人(3年～6年)・中学生69人 計166人

9割以上の児童生徒が、幼小中の交流の機会を楽しみにしており、右の紙面で紹介したように優しい笑顔につながっていると考えられます。また、同様に9割以上が、地域の人に進んであいさつをすると答え、さらに、その半分以上の子が自信を持って「よくあてはまる」と答えています。

### 昭和・維新地区はよい所だと思う。

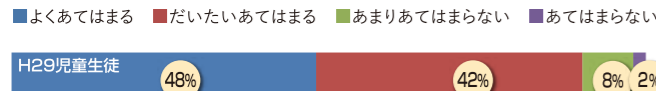


回答数 小学生97人(3年～6年)・中学生69人 計166人



地域の皆様による一貫教育推進への温かいご支援とご協力により、たくさんの児童・生徒が昭和・維新地区がよいところだと感じています。

### 家族や地域の人・先生は、自分の思いをよく聞いてくれると思う。



回答数 小学生97人(3年～6年)・中学生69人 計166人



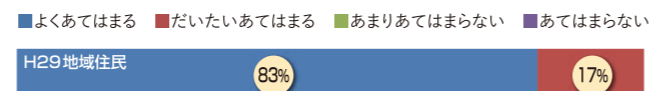
児童生徒の9割以上が、家族・地域の人・先生が自分の思いをよく聞いてくれると答え、この学園の環境の温かさを感じています。

### これからも、幼・小・中一貫教育の事業を続けてほしい。



回答数 保護者204人

### これからも、幼・小・中一貫教育の事業を続けてほしい。



回答数 地域住民23人

前年度に引き続き、保護者・地域住民の多くから、五つ星学園の一貫教育事業の継続に対し肯定的な回答を得ることができました。

# この連携力が私たちの誇りです

私たちは、幼小中一貫教育を進め、たくさんの笑顔と優しさを創造しています

## 幼稚園と中学校

### 維新幼 中学生とふれあいハロウィンパーティー

10月31日に昭和3年生のお兄さん、お姉さんと一緒にハロウィンパーティーをしました。幼稚園の子どもたちは、家の人と一緒に作った衣装でファッションショーをしたり、中学生とハロウィンの踊りを踊ったりして楽しみました。また、幼稚園を出てパレードに出発！小学校や地域の方の家へ行き、「Hello」「Trick or Treat」「I am witch」「Thank you」「Happy Halloween」と言ってお菓子をいただきました。とっても楽しかったね！



## 小学校と中学校

### 昭和小・維新小への学習サポート

9月から10月の間に2日間、昭和中の音楽と保健体育の教員が小学校で出前授業を行いました。音楽の授業では小中音楽会に向けての合奏練習の指導を行い、児童のやる気につながりました。また、体育の授業では、陸上記録会前の6年生が「走りの基本」を教わり、本番での自己記録更新につながりました。



## 幼稚園と小学校

### お宝Getであそぼーデー

毎月のお楽しみ。維新小と維新幼で行っている「あそぼーデー」です。小学校の児童が学年ごとに企画して幼稚園の園児を招待し、業間休みに一緒に遊びます。今回はグループに渡されたヒントカードを手掛かりに校内に隠されたお宝を探して、楽しみました。手をつないで何とも微笑ましい様子です。



## 幼稚園と中学校

### 中学生と一緒に遊んで楽しかったよ！

11月、家庭科の授業で昭和3年生が昭和幼に来園しました。初めて中学生とペアになり、フープ陣取りをしました。触れ合いを通して心もぐっと近づき、転がしドッジやままごとを一緒にすることを楽しみました。中学生が優しく手伝ってくれたり、ボールからすばやく逃げたりするのを見て「優しい」「かっこいい」と感じた子どもたち。「一緒に○○しよう！」と自分から誘う姿も。不安だった3歳児もすっかり慣れて、中学生が帰るときにはちょっと寂しくなりました。



## コミュニティースクール研修視察

11月12日、尾道市土堂小学校で行われた研修会に、地域連携協議会委員13名が参加しました。坂の町の中腹に伝統ある小学校がたたずんでいます。4年生の授業では、地域の特産品を紹介するリーフレットづくりについて、グループの現地調査をもとに行う討論会を参観しました。

分科会では、尾道市が取り組んできたコミュニティースクールについて学びました。地域と連携することにより郷土愛を醸成するという目的は、私たち五つ星学園と共通する部分が多くあり、有意義な意見交換が行えました。

さらに児童が代々受け継いできた土堂小6年生による見事な「土堂っ子太鼓」の披露があり、伝統と文化を守る担い手として子どもたちを中心とした学校づくり、そして子どもたちと共に豊かになる町づくりを学ばせていただきました。



分科会の意見交換